

ちゅうちゅネット通信

No. 8



～障がいのある方が地域で安心して暮らせるまちづくりを目指します～

チーム支援やっています！学齢期の子どもたちの支援
～地域の学校・先生・保護者・支援者、みんなで～

発行月：2019. 8
発行元：中央区障がい者
基幹相談支援センター

発達障がいの子が学校に行け
なくなり困っている・・・
フリースクールや居場所など
の情報が欲しい・・・



進級における環境の変化などで
ストレスを感じてしまい、学校
に行けなくなってしまった・・・
「学校に行きたい」気持ちが強
く、本人もつらそう・・・

保護者や子どもたちとの面談を
行ったり、学校の先生（担任・
特別支援コーディネーター）や
スクールソーシャルワーカーと
連携しながら会議を行ったり
しています。
フリースクールや放課後等デイ
の情報提供、障がい福祉サー
ビスの具体的な利用に向けての支
援なども行なっています。

保護者に精神疾患があり、
子育てがつらそう・・・

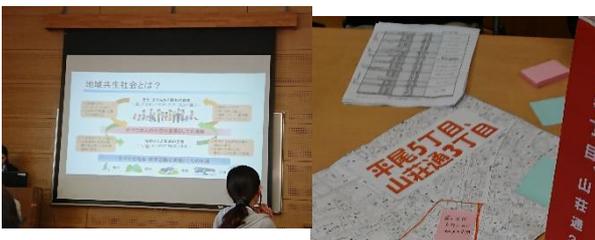
お父さん・お母さん・ご
家族の気持ちに寄り添いま
す。必要であれば福祉
サービスの利用を支援し
たり、心配ごとの聞き取
りをしたりします。

保護者の話を聞き取り、学校と
の間の調整を行ったりして
います。
月次・週次・日次ごとのカレン
ダーを作成し本人に提示する
ことで、「見通しの無さ」から
くる不安を軽減、学校の先生と
保護者が同じツールを用いて
協働できるようにバックア
ップしたりします。

平尾公民館

民生委員さんと一緒に♡

6月17日に中央第5いきいきセンター主催の「地域を知ろう～地域共生社会の実現に向けて～」という圏域連携会議に参加してきました。民生委員さんケアマネさん達と一緒に地域の特徴、困っていること、あったらいいなあと思う社会資源について話し合いました。「急な坂が多いので買い物支援の巡回バスがほしい」、「公園が少ないので気軽に集える場所がほしい」などいろいろな意見が出ました。民生委員さん達と交流できる貴重な機会となりました。ありがとうございます。



児童への地域支援チームに参加

「要保護児童支援地域協議会」は福岡市が設置した、いつもはそれぞれ地域で活動している人たちが、互いの情報と強みを持ち寄り、連携して子どもたちを支援するチームです。

様々な家庭状況や社会背景により、中々十分なケアを受けられず、虐待を受けていたり、非行に走ってしまう子どもたちがいます。そんな子どもたちを救うためには、周囲からの的確な支援が必要です。SOSのサインを複数の人が持ち寄り、情報を積み重ねることによって、的確な見立てが可能になり、子どもや家庭の支援方法を考えることが出来ます。

今年度より当センターも
このチームの仲間入りを
させていただきます。



まとめ知識～計画相談～

障がいのある方が障がい福祉サービスを利用するためには、特定相談支援事業所の「サービス等利用計画」作成が必要になります。

相談支援専門員という介護保険でいうケアマネジャーが家庭訪問し、ご本人の生活に対する意向や悩み等の相談に応じ、サービス等利用計画を作成します。

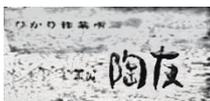
- ① サービス等利用計画作成に沿ったサービスを提供するために障がい福祉サービス事業所等と連絡調整し、サービス等利用計画を作成。
- ② 障がい福祉サービスが適切に利用できているか等を確認し、サービス等利用計画の定期的な見直しを実施（モニタリング）。



お気軽にご相談
くださいね



障がいのある方が働いているお店紹介



1977年当事者の「働きたい」という願いにボランティアさんが協力して発足した、九州初の共同作業所。傳照寺さんの敷地内にある、木造の建物が特徴的な就労継続支援B型の事業所です。ぬくもりある空間の中で、陶芸班、紙すき班、食品班に分かれて22名の‘なかま’が働いています。お店でもお豆腐を売っていますが、リヤカー（新調したばかり！）を引いて、住宅街の中を回っています。

ヤフオクドーム近く



住所：福岡市中央区地行 1-15-18
TEL:092-771-5517 9:30～15:30

中央区障がい者基幹相談支援センター

〒810-0034

福岡市中央区笹丘2-24-35 スカイコートSEWA1階

TEL 738-3314 FAX 738-3340

E-mail ooohori-tsc@s9.dion.ne.jp

<http://fukuoka-ssc.or.jp> ～ブログ更新中！～

福岡市障がい者等地域生活支援協議会中央区部会事務局

落水洋介さん講演会開催！

第12回ちゅうちゅうネット研修会
「難病（PLS）という名の宝物
～ 今を大切に生きる ～」

日時：9月13日（金）17時半～19時半
場所：ふくふくプラザ ふくふくホール
参加費 無料

PLS（原発性側索硬化症）という100万人に1人の割合で発症する難病を患っているながらも「僕は、今が一番幸せです！」と笑顔で語り、日々精力的にパワフルに活動されている落水さん。夢をもつこと、楽しく生きること、感謝すること、支え合えることの大切さなど、落水さんからの言葉は多くの人の心を動かしています☆多くの人に知ってもらいたいので、ご参加お待ちしております！

PEACE ♡
LOVE ♡
SMILE ♡

